

「グループ中国だい好き」会報

『中国だい好き』

我们很喜欢中国!

Women hen xihuan zhongguo!

●代表 内田知行 042-464-8858

〒203-0034東久留米市弥生2-7-13

●編集・発行グループ

内田知行 千田茂

●<http://medialab.o.oo7.jp/china/>(ホームページ)

●<http://www.kurukuru-ch.com/>(くるくる)

2025年度総会のお知らせ

2025年度「グループ中国だい好き」の総会を下記のとおり開催します。

日時：2025年5月17日（土） 15：50～17：50

場所：東久留米市生涯学習センター集会学習室5

第1部 2025年度総会 15：50～16：20

2024年度活動報告

2024年度会計報告

2025年度活動報告

第2部 ドキュメンタリー鑑賞 16：20～17：50

「舌尖上的中国（shejianshang de zhongguo）」（中国中央テレビ制作）

第三季 エピソード8 合（50分）

南北の交流、多民族の統合、東西の融合...中国独特の歴史的進化は、常に食文化の統合と進化の重要な原動力となっている。

2025年度 **中国を理解するための講演会**

日時：2025年6月15日（日） 13：30～15：30

場所：東久留米市生涯学習センター集会学習室5

講師：小島末夫さん 国際貿易投資研究所 客員研究員

元日本貿易振興機構（JETRO）北京事務所長

元国士館大学21世紀アジア学部教授

テーマ：中国をめぐるグローバルサプライチェーン（供給網）の近況

内容：中国と欧州を結ぶ巨大な広域経済圏「一带一路」は現代版「陸と海のシルクロード」とも呼ばれています。これは中国の物流産業をささえています。この構想の背景と現状についてお話しします。

海底撈火鍋池袋店へ行きました！

勝木節子



令和7年4月24日晴天。希望者で池袋の海底撈火鍋店へ行ってまいりました。中国語学習者界限でもよく知られた中国火鍋の世界的なチェーン店です。

中国で鍋といえば涮羊肉が馴染み深いと思いますが、火鍋は味のついたスープで具材を煮ていただきます。唐辛子や花椒やラードで真っ赤っかの四川火鍋は本来、安価なホルモン類を美味しくいただくためのものであったと思われます。羊肉のほか毛肚(センマイ)、黄喉(豚の大動脈)、鴨血、凤爪(鶏の爪)、猪脳花(脳)な

ども定番の具材です。

池袋店は歌舞伎町よりも小規模ですが、吹き抜けからシャンデリアが下がっていて豪華なしつらえ。席に着くと変臉のキーホルダー、メガネ拭き、髪用ゴム、フルーツなど早速サービス開始です。まずはタブレットメニューからスープを選び注文します。一つの鍋を二つか四つに区切れるので、正統派の麻辣と辛くない香菇味など味の変化を楽しめます。辛さが心配でしたら「微辣」と言えば大丈夫です。お姉さんが美味しいスープだけをよそって勧めてくれるので、开胃口にぴったりです。

みなさんはどの具材がお気に召しましたでしょうか。私たち「らくらく中国語班」では毛肚、鴨血、蝦滑(えびのつみれ)、羊肉、撈面(イケメンお兄さんがその場で打ってくれる)が人気でした。鴨血は初めての方も多かったと思います。鴨の血に塩を入れて置いておくと、あのような豆腐か蒟蒻のような食感になるのだそうです。全然臭みがなくて美味しかったですね。

美味しさもさることながら、海底撈は「服务周到」をモットーとし、おもてなし日本にあっても引けを取らないサービスだったと思います。私と高橋さんがいただいたちょっと甘い紹興酒がレシートにカウントされてなかったのは打ち忘、、素敵なサービスだったのでしょう。

海底撈是一家火锅餐饮公司，是中国规模最大的连锁火锅店，以“服务周到”为特色。目前，海底撈在全球多地开设直营餐厅，其中 1349 家位于中国大陆的 164 个城市，67 家位于海外。在日本，海底撈在新宿、池袋、上野、秋叶原、千叶海滨幕张、川崎、横滨、大阪心斋桥设有 8 家分店。海底撈由创办人张勇创立，最初是一家以经营麻辣烫为主的小型餐饮店。如今，张勇在多个财富榜单上名列前茅(多くの長者番付の上位に名を連ねた)，并被外界称为“中国火锅大王”。

海底撈的名称来源于四川麻将中的术语(店名は麻雀用語の「海底ハイテイ※最後の一枚をツモって上がる」に由来)。

初めまして、今年の3月から「どんどん中国語クラス」に参加した芦野雄一です。

退職前の勤務先は中国系の会社で、同僚には中国人も多く、中国へ出張する機会にも恵まれていました。55歳を迎えた時、社長（北京大卒の中国人）に「定年になったら中国で働きたい」と話すと即決でOKしてくれました。夢が叶い61歳となった2011年に中国広州市で働く事になりました。

広州では日中交流活動が盛んで、週末には日本語を学んでいる大学生や日系企業で働く中国人の若者と卓球、バトミントン、ボーリングや山登りなどして交流しました。そんな楽しい広州での生活も2015年で終わりを告げ、帰国する事になり、再び日本で働く事になりました。帰国後は通常の業務の他、中国人同僚に日本語を教えていました。

2022年3月末に退職した後、中国語を学ぶ機会を模索していたところ、東久留米駅西口の掲示板に貼ってあったサークル見学会のポスターを見て「どんどん中国語クラス」の授業を見学し、その場で参加を申し込み、今日まで楽しく中国語を学ばせていただいております。

重慶の蔦屋書店でおいしいカップチーノを飲みました

内田 知行

2025年3月20日から月末まで重慶に滞在し、蔦屋書店で本のタダ読みをしました。日本にもある蔦屋書店の系列店で、本店は上海、重慶店は分店です。長江沿いの「印象城」というしゃれた



商業ビルの4階にあります。書店内にカフェを併設しており、総ガラス張りの長江を見下ろせるコーナーには丸テーブルと坐り心地のいいイスがなん脚も置かれています。ここに坐りカップチーノを楽しみながら3時間ほど友人と歓談しました。書架から好きな新刊本を持ってきて、そこに坐って好きなだけタダ読みしてもかまいません。コーナーには私たちのほかに数人が静かに会話したり、新刊図書を

広げたりしていました。飲料を注文しなくても構いませんが、ほとんどの客が注文していました。タダ読みだから、汚さないこと、読み終わったら元の書架にもどすこと、というのがルールです。入口に近いところにコミック本やゲーム本、中に進むとともに文学、人文科学、哲学、美術・音楽・演劇などの芸術関係、生活・都市・建築学関係、旅行ガイドなどの図書が配列されています。飲料を提供するカフェに近いところが雑誌コーナー



で、その近くにも、客がのんびり過ごせるイスがいくつも配置されています。図書の7割位が中国書で、残りが日本語と英語の図書です。品揃えも図書の配列も書店の経営者の見識を感じさせます。日本の普通の書店だと、入口に近いところに「安価なベストセラー」と書店員が思うような文庫本やペーパーバックが平積みされていますが、そういう配列ではありません。あえて言えば、図書館の図書配列に近いです。愛書家が注目するような新刊書は1冊に「見本」のレッテルを貼り、他はビニルカバーで覆われています。私たちはその「見本」を好きなだけタダ読みできます。愛書家を相手にする書店であり、本を読まない人に「安いベストセラー」を買わせようとする日本の書店とは、経営理念が異なるようです。2023年に中国の企業「单向空間」が東京の銀座1丁目に「单向街書店」を開業しました。書店の創業者・許知遠さんは、「アジアをつなぐ文化交流の中継点となるような書店を創りたい」という志で銀座店を開いたそうです。店名はドイツの反ナチ思想家ベンヤミンの著書『一方通行路』に由来します（ベンヤミンは政治的自由を希求しながら、1940年にピレネー山中で自死した人です）。文学、思想、歴史とサブカルチャーの図書が中心ですが、单向街書店にもカフェコーナーがあり、飲料を飲みながら本を読む場所があるそうです。重慶の蔦屋書店と同じ理念の書店なのでしょう。機会をみて銀座にタダ読みに行ってみてみたいと思います。

中国語教室 生徒募集

クラス	講師	授業日時 教科書など	教室会場
らくらく中国語 大人の好奇心を刺激する中国語講座。 故事成語、神話、二十四節気、食べ物、麻雀、歴史など 中国の文化に触れていきます。	勝木 節子	土曜 18:30~20:30	ひばりが丘公民館
どんどん中国語 読む、書く、聞く、話す中国語の基礎を学びます。	任 韶華 (北京出身)	土曜 13:30~15:30 汉语听力速成 基础篇	生涯学習センター 中央町地区センター 八幡町地区センター
会話 (話そう朋友)	金野 蓓蕾 (上海出身)	火曜 10:00~12:00 自由会話+副教材	生涯学習センター 東部地域センター

入会金 1000円 年会費 1000円 (新会員は入会金で充当)
 運営費 (月謝) 1クラス月4,000円。他に会場費など諸経費がかかります。
 各クラスとも授業見学を歓迎します!

- 問い合わせ zuixihuanzhongguo@gmail.com
- 広報 ホームページ <http://medialab.o.oo7.jp/china/>
 くるくる <http://kuru-chan.com/>